

▲最近電報

●朝鮮の河川汎濫

京畿道南海道一帯に亘る河川汎
濫し十四日迄に死者十二名損害

船舶買取

南米航路のムンソンライン會社は同航路のパンアメリカ線會社

中なるが金額其他内容

ルール炭山不況

ルール炭の捌は逐日思

推積せる石炭のみにても四千万

の工夫は來週より其職

●排英宣傳と露國

支那動亂消息

▲蒙古政府北京へ建議
政府は十二日書を北京政府に送

脱し支那人の支那なら

て種々建言する所あり

く勞農政府の唆嗾によ

▲ 露軍集中 勞農政

●伯國の製造工業

聖州は全國の三割
千九百二十年に調査された所に

[illegible]

旅館
廣張
改名
御披露

弊館儀今般隣家十八番地をも借受け寢
室浴場等従前の二倍に擴張致し料理萬
端大改良を加へ御旅館小川と改名大方
御顧客様の御便利相計り度精々勉強仕
る可く候間尙一層御引立被下度願上候

市 康 世 羅 街 十 六 番 地

御旅館小川

電話……セントラル四四七六

...

蓮 告

本年七月十一日開催の本會定期總會に際し役員改選の結果左の通り決定致候間此段謹告仕候

- | | |
|-------|-----------------------|
| 會長 | 赤嶺新野 |
| 副會長 | 安レクリ
ン支部長 與儀 正清 |
| 會計 | 宜野座岩松 |
| 會計監査役 | 宮城利三郎 |
| 全兼書記 | 大城 源昌 |
| 理事兼書記 | 山城 柳吉 |
| 理事 | ハードロコバ
ロス支部長 辻野 九一 |
| 理事 | 平良 源次 |
| 全 | 尾比久孟柔 |
- 大正十四年七月十七日
- ジユキ
ア線 **日本人會**

日本人會

大正十四年七月十七日

OSAKA SHOSSEN KAKUSHI



發着廣告

日本より

し か ど 丸

日本へ

めきしこ丸

詳細は左記へ御照會
下され度候

伯國代理店
アンツーネス
ドスサントス會社

Antunes dos Santos & Comp.
B. de Itaperinga, 33-41A 7. Paulo
Rua do Commercio, 84 Santos
Wilson S. Sons & Co. Ltd
Av. Rio Branco 17 Rio

リカ 發八月十六日
サントス 發八月十六日
リカ 發八月十六日
サントス 發八月十六日

功 功 地 帶 賣 出 し

- 一、位置
ノロエスチ線ルサンビーチ停車場より初まり
「エスビゴン」汽艇々十三キロメートル
- 一、地質
は當ノロエスチ線に於て他に見ざるパウダー
リヨ、フキゲドフ及ペローラの繁茂せるター
ラコシヤ地帯
- 一、總面積
武蔵武千アルケレンス 右の内土地購求
者の自由撰定に任せ地籍地帯を提供す
- 一、拂込
は絕對に確實 衆市銀行「バンコ、デ、コンメ
ンシヨ、イ、インデウツリヤデ、サンパウロ」
が絕對の保證をなす
- 一、價格
一アルケール、金二百五十銖より金五百銖迄
- 一、地券
方法も種々あり御相談の上重來得る限りの御
便宜を圖る

申延所

保證銀行

土地所有者

申込所

担当者主任技師中島一男氏
御照會且つ御
申込被下度、尙ほ御視察に御出の節は前以て現場宛
御一報下されば御案内の用意嵩臨相調へ置き可申候

車務所ノロエスタ線アラサツトバ
オラルコムメルシオ内郎園……五
現場 同ルサンビイラ驛

ゆける寶玉

(四) とき男

「タンゴ」の「バルサ」マズールカ
「ドイスマン」等を練習し始め
た頃には、流石の私のダンスも
可成り進境してゐました。それ
で私は、夫れ迄もさうであつた
けれど、近頃所々あるバレエ
へは正木君と二人で、必ず出掛
けました。ローザは大概私達よ
り早く、其のスタイルの凄まじ
い、そして、淑やかな、高尚な
「度」カナリヤの様な可愛らしい姿
を舞踏場に現はしてゐました。
斯うして私は彼女の姿を見るた
び、洪水の様に満ち溢る心は、
せめて来ると共に、堪らない空虚
な、淋しさが胸を強く衝
いて来るのでした。

「門田君、君はもうモツサと踊
つていよ。先づ最初にね、家
の隣りのローザは僕が教へたの
だから、君とは兄弟弟子だ。ロ
ーザと踊つて見給へ、丁度調子
が合ふのだらう」
何時だつたか、正木君が舞踏
場で斯う云つたのでした。私は
此時、其の間、頭をグワンと擡
られた様な気がしました。頭か
ら冷水を浴せ掛けられた様に思
はすゾッとしたのでした。
「正木君は何も知るまい。が然
し、何んと云ふ皮肉な言葉だら
う？夫れが爲に自分は……」
胸の真中を射抜かれた様に、
私は此時、只然として言葉さ
へ發することが出来なかつたの
でした。

「サア、君誰でもさへ給へ」
何遍もめられても、そして自
分の頭の中は火の様に熱して、
「行け」と命じても、平生は
サワラ砂漠の中に渴した旅人が
泉を望む様に希ひ乍ら、不思議
にも、それは大岩石に根が生え
た様に動くことが出来ないで
した。タマに思ひ切つて「今度
「彼女の前には結婚といふもの

こそは」とパンコを放れると、
他の外人がもうローザをさら
るのでした。其の都度私は驚湯を
吞まされた様に、苦しい思ひを
して極り悪く引込むのでした。
「此大さの土曜日は……」
「此の引込思案は東洋流の悪
習だ。此國で、殊にダンスで
はドン／＼外人の様に掛けな
くしてはいけない」
何時もダンスの歸りには悲し
い、そして、淑やかな、高尚な
「度」カナリヤの様な可愛らしい姿
を舞踏場に現はしてゐました。
斯うして私は彼女の姿を見るた
び、洪水の様に満ち溢る心は、
せめて来ると共に、堪らない空虚
な、淋しさが胸を強く衝
いて来るのでした。

「門田君、君はもうモツサと踊
つていよ。先づ最初にね、家
の隣りのローザは僕が教へたの
だから、君とは兄弟弟子だ。ロ
ーザと踊つて見給へ、丁度調子
が合ふのだらう」
何時だつたか、正木君が舞踏
場で斯う云つたのでした。私は
此時、其の間、頭をグワンと擡
られた様な気がしました。頭か
ら冷水を浴せ掛けられた様に思
はすゾッとしたのでした。
「正木君は何も知るまい。が然
し、何んと云ふ皮肉な言葉だら
う？夫れが爲に自分は……」
胸の真中を射抜かれた様に、
私は此時、只然として言葉さ
へ發することが出来なかつたの
でした。

「サア、君誰でもさへ給へ」
何遍もめられても、そして自
分の頭の中は火の様に熱して、
「行け」と命じても、平生は
サワラ砂漠の中に渴した旅人が
泉を望む様に希ひ乍ら、不思議
にも、それは大岩石に根が生え
た様に動くことが出来ないで
した。タマに思ひ切つて「今度
「彼女の前には結婚といふもの

謹告

謹啓仕り候陳者先般紙上を以
て當レジストロ寺院建設發起
人として御報告申上置候處
今般同豊田氏は事情の爲の吾
々世話人と一切の關係をな
爾來同寺院建設に付何等關
係を有せざる事と相成申候間
茲に不取敢紙上を以て御報告
申上候
大正十四年七月七日
世話人
栗田 平一
青木 新次郎
吉岡アキン・マルケス

各位諸賢

レヂストロ寺院
建設寄金芳名
(第二回分)
金二十千 イグアツベジョ
バチスタサルゲロ殿
金百千 レヂストロ重元又喜殿
金二十千 聖市 高山富真殿
金二百千 全 小笠原吉殿
金百千 全 松澤 百殿
金百千 ジュキヤ線イタリ
アベリコ・マリニツト
金一コントス拾七千
在留伯人四十名分
小計金一コント六百五十七千
合計金拾參コント
七百七拾七千也
會計 栗田 平一

日光館

榮門 松
サントス市アラサ、デ、ジ
ヨゼボニアアシオ五十一

魚住時計修繕所

各種時計修理専門
（聖市廣島屋旅館内）
時計の病氣なら必ず完全
に直します、而も安價に
試に一度御試し下さい

上原商店

サントス港ラルゴ、デ、
セツセツチンブロ十六
電話 二〇〇八

小林弘一郎

土地の測量、分割、製圖
水力及び電気設計工事
精細精密及び咖啡精製
諸機械の設計及び工事
アラ・クアラ線
カタングーバ市
公任技師 小林弘一郎
郵函……八八壹

本日旅館

前驛ルウバ線西北
沖山心平
九州旅館
バウル市ソロカバナ街三番
加來晋一
位置はソロカバナ方面旅行
の御方に便利な場所です
尚上等綿褥子（消毒済）の御
注文に應じます。

御旅館常盤

▲撞球場、基、將其他娛樂設備あり
電話 セントラル 六一七三
館主 石原桂造
華市コンデ、サルゼーダス 四一
郵函 一八五〇

Dr. Takaoka

Medico e Operator
師 醫
診察時間午後三時より六時迄
高岡 專太郎
聖市 フアグンデス街八
電話 セントラル 四一八〇

Dr. M. Sasada

Medico e Operator
内科、外科
其他一般
デアアルミール科 笹田 醫院
（痛其他淋毒性疾患）
ノロエスラ線ランス町ルイス、ガマ街
郵函……二〇三

Y. KINJO DENTISTA

齒科醫 金城 中戸
聖市アッフォンソ・ベンナ街三七
電話 六二六七

東京館

電話 一四七六
マウア街一九一
聖市……

廣島屋旅館

小川源右門
電話 セントラ
ル 四四七六番

成功館

内國産産製造元
古謝將義
電話 二〇〇八
サントス市 ラルゴセツチンブロ一五

御旅館上地

聖市、ル・ア・ボニータ十一番
電話 一五七〇
郵函 五七〇

御旅館旭

館主 秋田幸次郎
聖市、コンセイロ・アルタド・登番地（五上）
電話……セントラル 四一〇二

第二十八席

ハアそれは丁度幸である、拙者馬術の達人と承はり及んで居る事を、御内へ申れまするご源ハね、就いては當先生は稲田流の暫時控へて居れ」ご取次はこの々共では乗駒すことが出来ませ

手綱を締め腰を扼へました。さう、さしもの暴馬も温順にバツ／＼と歩みました。

(上)

然なる創造力と自然科學の發達が今日の航空界の發達に透漚ぎつれた。

最後の壹千貳百アルゲールス

持主

THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD
Rua da Candelaria No. 23
Caixa No. 380
RIO DE JANEIRO

キリトリ
カ手紙ノ
ラエニバ
ラルマシ

一、御送金の伯貨は諸店にて變取可敷候
の爲替相場にて日本金に換算可敷候
二、日本内地郵便爲替料、書留料其他總
て當店に於て負擔致し即全無手数料
にて御郷里受取人へ送り届け申上候
三、金子はコンバサール、郵便爲替又は
銀行小切手にて當店へ御送り被下度
猶ほ積立正金並有規定迄はバシコ
コンメルシアルエスタート、デ、サン
ウロ又は御便宜の方方はパンゴノロ
ホスチード、ホスチード、デ、パンボロ
カへ御拂込被下ても差支へ無之候
四、何れにしても送金申込書は必ず忘
れずに當店へ御送り被下度候
邦貨定期預金利息六月以上六年分
全出貸金 六月以上四年四分五厘
壹ヶ年以上五年五分
金 伯貨當座預金（小口） 一年四分
預送金出張は御請承次第直に御送り可敷
本番の點は御趣願なす御同合せ被下度候
預金通帳は書留郵便にて御送付可申上候
間中込之際最寄郵便御出定相成候はは
御便宜に有之候 敬具

リオ、デ、ジャネイロ

貴賓正金銀行
支店